



栃スポット&栃グルメ

2022年開催のとちぎ国体・障スポに向けて、栃木県内市町では



芳賀町

芳賀町は、栃木県の南東部に位置する町で、豊かな自然の恵みをいっぱい受けた梨・いちご・米の生産が盛んです。特に幸水・豊水・にっこりなどの梨は、町を代表する特産品となっています。日帰り温泉の「芳賀温泉ロマンの湯」を併設する「道の駅はが」は、温泉のある道の駅として県内外から多くの人が訪れています。

バリアフリーへの取り組み 芳賀町第2体育館／出入口スロープ、自動ドア

訪れてほしいスポット

- ・道の駅はが
- ・富士山自然公園
- ・芳賀町B&G海洋センター
- ・芳賀町総合運動公園
- ・芳賀町総合情報館



・芳賀温泉 ロマンの湯

芳賀町大字上延生160 Tel.028-677-4126

2種類の源泉が楽しめる日帰り温泉施設です。その泉質の良さには定評があり、肌触りが滑らかでつるつるの肌に優しい「美人の湯」と、保温効果があり湯冷めのしない「あたたまりの湯」があり、県内外からも温泉通が足を運ぶほどです。館内レストランの食事メニューも充実していますので、心も体も癒されます。

からけそうざんこうえん (からけのため)

・唐桶宗山公園(唐桶溜) 芳賀町大字東水沼2928



広い芝生の多目的広場や全長約100メートルのローラーすべり台があり、一日中楽しめます。冬には白鳥や多くの渡り鳥が飛来します。「全国ため池百選」「とちぎのふるさと田園風景百選」にも選ばれています。

食べてほしいグルメ

- ・芳賀町産の梨
- ・芳賀町産のお米
- ・梨の加工品 (サイダーゼリー・チーズケーキなど)
- ・はがジェラート



壬生町

「城下町」としての香り漂う壬生町は、栃木県の中南部、宇都宮市の南隣に位置します。町内には、東武宇都宮線の4駅と北関東自動車道壬生ICが存在し、電車でも車でもアクセス抜群な町です。また、「おもちゃのまち」という夢ある町名が実在することに加え、全国で唯一おもちゃの博物館が2つあることも大きな魅力です。「おもちゃのまち」で今もなお、壬力あふれるまちづくりが進行中です。そんな躍動続ける壬生町を、訪れ、体感してみてください。

バリアフリーへの取り組み

壬生町総合運動場特設会場(スポーツクライミング会場)・栃木県立壬生高等学校体育館(銃剣道会場)：多目的トイレや福祉席(ハートフル席)、身障者用駐車場の設置

訪れてほしいスポット

- ・壬生町城址公園(歴史民俗資料館)
- ・壬生町おもちゃ博物館
- ・おもちゃのまちバンダイミュージアム
- ・道の駅みぶ
- ・しのめ桜ライトアップ



・壬生町城址公園(歴史民俗資料館)

壬生町本丸一丁目8番33号

室町時代の後期、壬生氏により築城が開始された壬生城は、江戸時代には壬生藩政の拠点となり、その本丸御殿は将軍による日光社参時の宿城として利用されました。現在、本丸跡に立地する歴史民俗資料館においては常設展示「壬生のあゆみと文化」のほか、毎年「みぶ」に関わりあるユニークな企画展が開催されています。

・壬生町おもちゃ博物館

壬生町国谷2300番地



中世の城をイメージした可愛らしい建物の中には、約9千点のおもちゃの展示のほか、実際におもちゃで遊べるコーナー、自分でNゲージやHOゲージを走らせることができる鉄道模型の部屋、オリジナルリカちゃんが作れるコーナー等があり、お子さんと一緒に一日中楽しめる博物館です。お隣のわんぱく公園とともに、楽しい休日をご提供致します。

食べてほしいグルメ

- ・壬生お殿様、お姫様料理
- ・いちご大福
- ・さびかん
- ・冷やしたぬきそば



●芳賀町で行われる競技

■国体／★パワーリフティング▲ママさんバレーボール

●壬生町で行われる競技

■国体／●スポーツクライミング●銃剣道▲ターゲット・バードゴルフ



音声コード

■国体／●正式競技 ■特別競技 ★公開競技 ▲デモンストレーションスポーツ ■障スポ／♥正式競技 ◆オープン競技



様々な準備を進めています。



野木町

野木町は栃木県の南の玄関口で栃木県内で一番小さい町です。

自然豊かなラムサール条約登録湿地である「渡良瀬遊水地」や、日本で唯一現存する珍しい円形の焼成窯、国の重要指定文化財「野木町煉瓦窯」が見どころです。

また、7月に開催されるひまわりフェスティバルでは30万本のひまわりが咲き誇り、絶景が広がります。

ぜひ野木町を訪れてみてください。

訪れてほしいスポット

・野木町煉瓦窯

・野木神社



・野木町煉瓦窯

野木町野木3324-10 Tel.0280-33-6667

野木町煉瓦窯は、ホフマン窯と言われる赤煉瓦焼成用の輪窯です。昭和26年に国内に50基あったとされています。現在残るのはわずか4基のみで、当時の形を唯一残す野木町煉瓦窯は、国指定重要文化財となっている非常に貴重な文化遺産です。

・野木神社 野木町野木2404

野木神社の歴史は古く、およそ1600年前の建立といわれ、平安時代の征夷大將軍、坂上田村麻呂がここに詣で、勝どきをあげたと言われています。鎌倉時代になると、源頼朝が社領として田地を寄付するなど、源氏の信仰が厚かったようです。



また、近年は野生のふくろうが境内に営巣し、子育て時期の毎年5月・6月には親子の姿を見ることができます。

食べてほしいグルメ

・トマト

・のぎめし

「のぎめし」は、ひまわりの種や町内産農産物を使用して各店舗が創意工夫した料理の総称です。現在、8店舗が「のぎめし」に参加しておりますので、「のぎめし」を検索してみてください！



バリアフリーへの取組み ・おもいやり駐車スペースの設置 ・競技会場内へのスロープ設置 ・多目的トイレの設置 ・福祉席の設置



塩谷町

全国名水百選にも選ばれた「尚仁沢湧水」や国指定天然記念物「イヌブナ自然林」をはじめ、豊かな自然が溢れる塩谷町。その自然が育むお米やトマト、スプレー菊等の農産物は多くの人たちに愛されています。塩谷町にお越しの際は、豊かな自然とその自然の恵みを堪能してください。

訪れてほしいスポット

ひがしごやこ
・東古屋

しょうじんざわゆうすい
・尚仁沢湧水

・大滝

・佐貫石仏

・道の駅「湧水の郷しおや」

・上平ポケットパーク

・尚仁沢湧水

日量65,000tにもなる豊富な湧水量を有し、水温も年間を通じて11℃前後とほぼ一定。水質は天然アルカリイオン水で、冷たく軟らかいのが特徴です。源泉までの遊歩道は、豊かな自然と川のせせらぎを楽しめます。



・道の駅「湧水の郷しおや」

塩谷町船生3733-1 Tel.0287-41-6101

農産物直売所、農村レストラン、飲食館等、塩谷町の魅力を存分に感じることができる道の駅です。



・東古屋キャンプ場

Tel.0287-47-1150(鬼怒川漁業協同組合東古屋湖管理事務所)

ひがしごやこ
大自然に囲まれ、東古屋湖を望みながら、静かな時間を堪能することができるキャンプ場です。※電話等による事前予約は行っておりません。

食べてほしいグルメ

・しおやブランド

日本酒やはちみつ、米、ニラなどの清らかな水で育てた農産物や加工品が様々な事業者から販売されています。ぜひ町のホームページなどで確認してください。



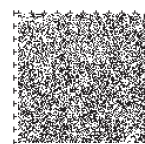
バリアフリーへの取組み 観客席内車いすスペースの確保、多目的トイレの設置

●野木町で行われる競技

■国体／●ハンドボール▲バウンドテニス

●塩谷町で行われる競技

■国体／●カヌー(スラローム)(ワイルドウォーター)



音声コード



栃スポット&栃グルメ

2022年開催のとちぎ国体・障スポに向けて、栃木県内市町では



高根沢町

皇室の台所、宮内庁「御料牧場」があることでも知られる高根沢。令和の大嘗祭では、供納米として高根沢町産の「とちぎの星」が供納されました。米粉を使った「高根沢ジェラート」や高根沢産の酒米・山田錦を使用した純米大吟醸「翠のひと刻」など、米どころ高根沢の美味しさがギュッと詰まったローカルグルメもイチオシです。

訪れてほしいスポット

- ・道の駅たかねざわ 元気あつむら^{やすみ}
- ・鬼怒グリーンパーク
- ・安住神社
- ・THE CREATORS DEPARTMENT (クリエイターズ・デパートメント)
- ・高根沢町歴史民俗資料館

・道の駅たかねざわ 元気あつむら
高根沢町上柏崎588-1 Tel:028-676-1126



行きたくなる場所、ここにしかない空間

グランピング施設を備えた道の駅として2020年4月にリニューアルオープンしました。大自然に囲まれた空間で、本格バーベキューが楽しめます。豪華トレーラーハウスに泊まり、湯量豊富な温泉施設でゆったり過ごす、ここだけの特別な時間を提供します。

・鬼怒グリーンパーク 高根沢町大字宝積寺86-1
Tel:028-675-1909

鬼怒川の河川敷にある、「水とのふれあい」をテーマとした公園です。32.3ヘクタールの敷地には、四季の花々が植えられており、春には黄色い菜の花を、秋には色彩豊かなコスモスを楽しむことができます。水上アスレチックや貸自転車、貸ボートなどもあり、ご家族で楽しめるスポットです。



食べてほしいグルメ

- ・高根沢ローカルグルメ
(高根沢ちゃんぽん、焼ちゃんぽん、お米スイーツ・パン、ジェラート、高根沢町産米「とちぎの星」)
- ・純米大吟醸「翠のひと刻」
- ・純米吟醸「キミとミドリと」



バリアフリーへの取り組み

- ・町民広場(ペタンク、グラウンド・ゴルフ会場)身障者用駐車場、身障者用トイレ、会場内スロープ
- ・麒麟体育館(カローリング会場)会場内スロープ



那須町

開湯1390年を迎えた那須温泉郷や豊かな自然を満喫できる那須平成の森、大人も子どもも楽しめるレジャー施設など多種多様な魅力が満載の那須町。ほかにも、松尾芭蕉や義経伝説に代表される史跡や八溝の山並みに抱かれた里山の農村風景が心を癒してくれます。ぜひ、四季折々の那須をお楽しみください。

訪れてほしいスポット

- ・那須ロープウェイ
- ・那須どうぶつ王国
- ・那須高原 南ヶ丘牧場
- ・那須高原 りんどう湖ファミリー牧場
- ・那須ステンドグラス美術館
- ・お菓子の城 那須ハートランド



・殺生石

「九尾の狐」にまつわる伝説が残る史跡として知られています。辺りには硫黄の匂いが立ち込め、独特の雰囲気を感じさせています。



・那須温泉

栃木県の中で最も古い歴史をもち、硫黄泉の白いにこり湯が特徴的な鹿の湯をはじめ、源泉かけ流しの宿や日帰り温泉も人気です。

食べてほしいグルメ

- ・なすべん
- ・那須和牛
- ・那須高原の乳製品
(チーズ、ソフトクリーム、ヨーグルト)



バリアフリーへの取り組み

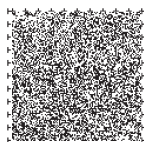
那須町スポーツセンター、那須町文化センター：スロープ、自動ドア、多目的トイレ
[自転車ロードレース(スタート・ゴール周辺)]福祉席(車いす席)の設置

●高根沢町で行われる競技

- 国体/★グラウンド・ゴルフ▲カローリング
- ▲ペタンク

●那須町で行われる競技

- 国体/●自転車(ロードレース)▲エアロビック



音声コード

■国体/●正式競技 ■特別競技 ★公開競技 ▲デモンストレーションスポーツ ■障スポ/♥正式競技 ◆オープン競技



様々な準備を進めています。



那珂川町



那珂川町は、町名の由来となった「那珂川」が町の中心を流れ、豊かな自然に囲まれており、訪れると「ほっ」とするような町です。地元で育った美味しいグルメ、泉質が良い温泉で心と体を癒しましょう！

バリアフリーへの取り組み

那珂川町小川総合福祉センター園地（ゲートボール競技会場）…敷地内段差なし。センターの駐車場から会場となっている園地までスムーズに移動できます。

訪れてほしいスポット

- ・道の駅ばとう
- ・馬頭広重美術館
- ・馬頭温泉郷
- ・鷺子山上神社
- ・御前岩

馬頭温泉郷

別名「夕焼け温泉郷」と呼ばれ、那珂川を眼下にして温泉宿が点在しています。多くの温泉は西向きなので、夕方温泉に入ると遠くに見える那須・日光連山と紅い夕陽がとてもきれいです。



とりのごさんしょう

・鷺子山上神社
那珂川町矢又1948
Tel: 0287-92-2571

境内に栃木県と茨城県との県境があり、大きなフクロウ像があることで有名な神社です。運氣上昇・金運福徳を願い、全国から沢山の方が参拝に訪れます。



食べてほしいグルメ

- ・那珂川の鮎
- ・八溝そば
- ・里山ほんもろこ
- ・温泉とらふぐ



「セーリング競技」は栃木県を飛び出して千葉県千葉市で開催されます。

10/2日～10/5水



セーリング競技の開催場所

千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目8-1
千葉市稲毛ヨットハーバー

稲毛海浜公園内にある千葉市稲毛ヨットハーバーは、総面積107,200㎡（陸域81,700㎡、水域25,500㎡）の広さを持ちます。開設は1982年8月で、施設内には、クラブハウス（レストランや展望室有）、修理庫、浮桟橋、斜路、ヨット陸置場、ボンド、ボードセイル保管庫、監視救助艇があります。

※千葉市稲毛ヨットハーバーは、ディンギー（エンジンの付いていないヨットのみ）専用のヨットハーバーです。



千葉市稲毛ヨットハーバー

千葉県千葉市

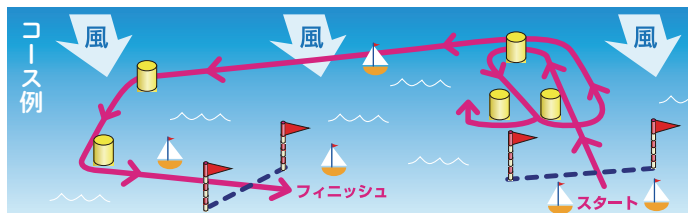
千葉県のほぼ中央部にあたり、首都東京まで約40kmの地点にあります。温暖な気候と肥沃な土地、豊かな緑と水辺など自然環境に大変恵まれています。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の会場となった「幕張メッセ」があり、周辺の大型集客施設とともに都市型観光も楽しめます。



セーリング競技について

レースは風下のスタートラインから風上に向かって、一斉にスタートした艇が、広い水面に設置してあるマーク（ブイ）を決められた順序で、決められた回数で回ります。フィニッシュした順位で得点が決まります。タイムは関係なく、順位が高いほど点数が低いのが特徴で、団体セーリングでは複数回レースを行い、合計得点が最も少ない選手が優勝となります。

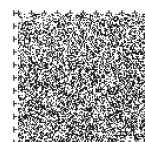


●那珂川町で行われる競技

■国体／★ゲートボール▲3B体操

●千葉市で行われる競技

■国体／●セーリング



音声コード

Topic.01 県内各地でデモスポ開催中!

県内各地では、デモンストレーションスポーツが開催されています。「デモスポ」でとちぎ国体に参加し、とちぎ国体を盛り上げましょう。まだ申込みができる競技がありますので、この機会にご参加ください。



パークゴルフ
(足利市)



ウォーキング
(那須烏山市)

「デモスポ」とは?

デモスポとは、子どもからお年寄りまで幅広く参加できるスポーツのこと。県民の皆様がいちご一会とちぎ国体に参加できる機会を設け、生涯を通じてスポーツ活動を行うきっかけとすることを目的として実施しています。



詳しくはこちら▲

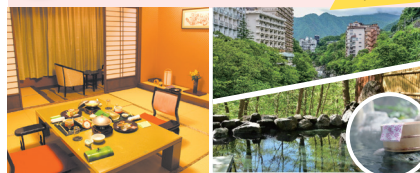
Topic.02 いちご一会スタンプラリー開催中!

6月25日(土)より、いちご一会スタンプラリー(ファイナルシーズン)が始まりました。県内の観光地や競技会場等を巡ってスタンプを集めると、抽選で393名様に豪華賞品が当たります。



詳しくはこちら▶

A賞 県内宿泊施設ペア宿泊券
50,000円相当 10本



B賞 とちぎ和牛(冷凍)
10,000円相当 50本



C賞 栃木県名産品 2,000円相当 計300本



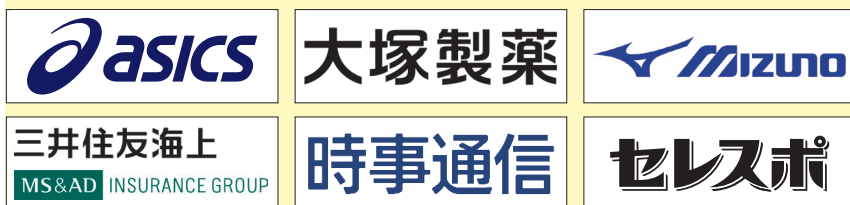
東武鉄道賞

1 宇都宮東武ホテルグランデ
5,000円×2名分 レストランギフトカード 3本

2 東武ワールドスクウェア
ペア入場券 20本

とちまるくん賞
おすわり国体・障スポ
とちまるくん(非売品) 10本

●国体パートナー (JSPO) 私たちは「いちご一会とちぎ国体」を応援しています!



●大会特別協賛

私たちは「いちご一会とちぎ大会」を応援しています!



●国体パートナー (TOCHIGI) 私たちは「いちご一会とちぎ国体」・「いちご一会とちぎ大会」を応援しています!



●オフィシャルスポンサー 私たちは「いちご一会とちぎ国体」・「いちご一会とちぎ大会」を応援しています!



最新情報は
SNSで
チェック!



いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会

(事務局: 栃木県国体・障害者スポーツ大会局内)

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田1-1-20 県庁北別館3階・4階

TEL: 028-623-3845 / FAX: 028-623-3527

■いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会公式マガジン第12・13合併号 2022年6月発行

https://www.tochigikokutai2022.jp



2022とちぎ国体

HPも見てね! スマートフォン対応!

